

CTS1160

張力設定器

CTS1160 張力設定器は、CTD 型張力コントローラに演算パラメータを初期設定する専用設定器です。

CTD1200/3200 は、設置時に初期設定するだけで運転することができます。



1 特長

簡単な設定

CTD1200/3200 は、設置時に初期設定するだけで運転することができるため、運転中は必要ありません。

デジタル表示

デジタル表示器には、識別コードとその設定値が表示されます。

'UP' ボタン、及び'SHIFT' ボタンでデジタル表示器の識別コードを変更すると、対応する設定値が表示されますので、設定値の確認が簡単にできます。

省配線・省スペース化

CTS1160 は 3 個の操作ボタンで演算パラメータを数値設定できます。操作ボタンを 3 個としたので小型・軽量化でき、携帯に便利です。

2 仕様

設定対象 CTD1200/3200

1 対 1 で接続し、初期設定を行う

入力電圧 CTD1200/3200 より供給

設定入力 最大巻径時計測入力値 : 0.0 ~ 99.9%

最小巻径時計測入力値 : 0.0 ~ 99.9%

最大巻径 : 1 ~ 999mm

最小巻径 : 1 ~ 999mm

質量 250g 以下

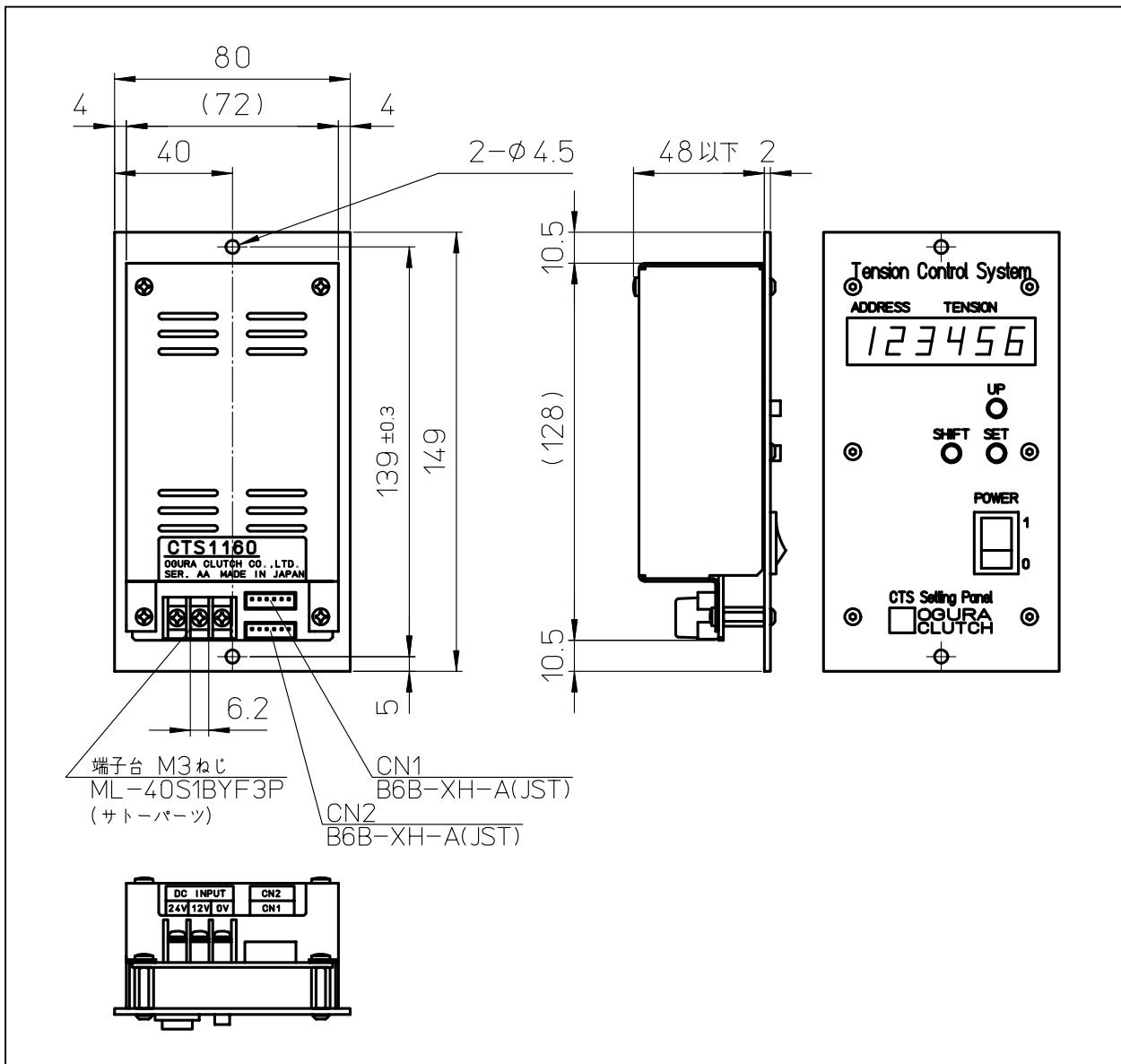
使用周囲温湿度 . . -10 ~ 60 25 ~ 85 %RH 結露無きこと

保存温湿度 . . . -20 ~ 85 25 ~ 90 %RH 結露無きこと

嵌合コネクタ . . CN1,2 設定器ハーネス(付属品)を使用

付属品 設定器ハーネス × 1 本

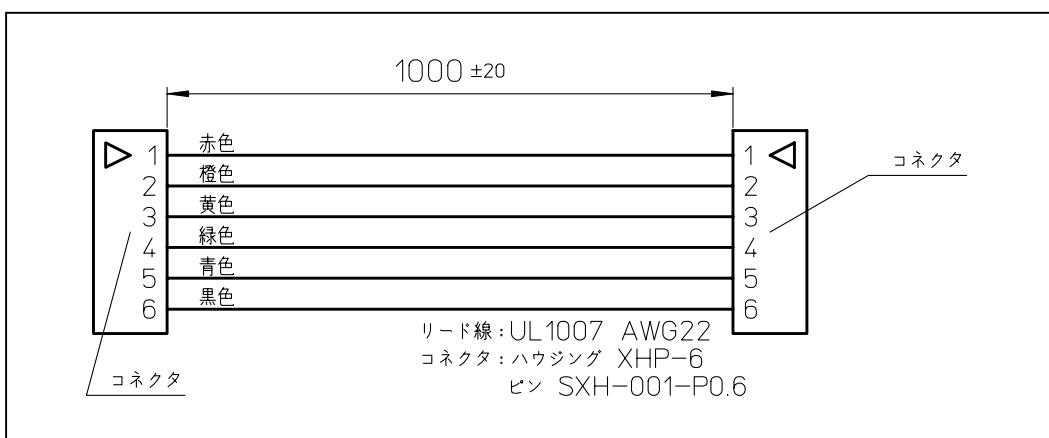
3 寸法



注記

1. 普通寸法差: ± 1

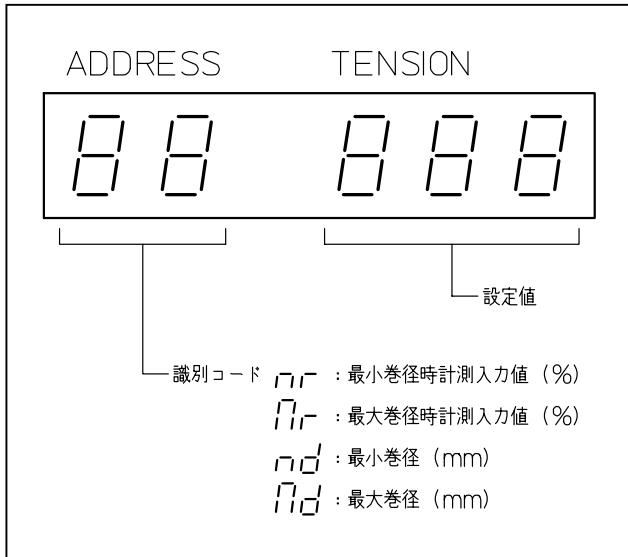
設定器ハーネス (付属品)



4 動作

- この張力設定器は、CTD1200/3200 に最小巻径時計測入力値、最大巻径時計測入力値、最小巻径、最大巻径の初期設定する専用設定器です。
- 入力電圧を印加すると一定時間デジタル表示器が'888888'を表示します。
この状態では CTD1200/3200 の設定値を読み込みます。
- その後、デジタル表示器に識別コード'nr'とその設定値を表示します。
- デジタル表示器の'ADDRESS'には、識別コードを表示し、'TENSION'には、その項目の設定値を表示します。

デジタル表示器



設定値の表示

- 'UP'ボタンを押して離すとデジタル表示器の'ADDRESS'表示が' nr ' ' Ad ' ' nd ' ' Rd ' ' nr 'と変化し、'TENSION'にその設定値を表示します。
- 'SHIFT'ボタンを押した状態で'UP'ボタンを押して離すとデジタル表示器の'ADDRESS'表示が' nr ' ' Ad ' ' nd ' ' Ad ' ' nr 'と変化し、'TENSION'にその設定値を表示します。

設定値の変更

- 設定を変更したい項目がデジタル表示器の'ADDRESS'に表示されている状態で、'SET'ボタンを押して離すと、デジタル表示器の'TENSION'の特定の桁が点滅し、セットモードに入ります。
- 'UP'ボタンを押して離すと点滅している桁の数字を+1 します。
'9'の次は'0'になります。
- 'SHIFT'ボタンを押しながら'UP'ボタンを押して離すと点滅している桁の数字を-1 します。
'0'の次は'9'になります。
- 'SHIFT'を押して離すと点滅する桁が1の桁 10の桁 100の桁 1の桁の順で切替わります。
- 'UP'ボタンと'SHIFT'ボタンを使用して所望の設定値に合わせ、'SET'ボタンを押して離すと点滅が終了し、セットモードを抜け、設定値の表示に戻ります。
- 全ての設定が終了したら、'POWER'スイッチをオフするか、CTD1200/3200 の電源を遮断して下さい。
- セットモードで設定した値は、CTD1200/3200 の内蔵の不揮発メモリに書き込まれ、電源をオフしても保存されます。

5 使用上の注意

1. 初期設定を行うには、'POWER'スイッチがオンの状態で CTD1200/3200 に入力電圧を印加して下さい。
2. 運転中は、CTS1160 を設定器ハーネスごと取外すか、または 'POWER' スイッチをオフして下さい。
3. CN1、CN2 の各ピンは内部で並列に接続されていますので、同一仕様で使用できます。
4. 電源入力以外の入出力線は、誘導ノイズ等を防止するために、高圧線、動力線、交流線との平行配線や同一配線を避けて分離して下さい。
5. 絶縁抵抗、耐電圧試験は、内部素子を破損する恐れがありますので実施しないで下さい。